



Leverage from  
the EU  
2014-2020



## 「サウナ温め世界選手権」大会ルール

### 1 § 概要

サウナ温め世界選手権は、3～4名で組んだチーム戦となります。予選でのクリアタイムが速かった上位4チームが決勝戦に出場できます。大会に参加できるのは最大40チームまでで、申込みの先着順とします。

また、優勝チームに加えて2チームに大会特別賞が贈られます。1つはフィンランド・サウナ文化のベスト・プロモーター賞、もう1つはベスト・ユーモア衣装賞です。

### 2 § 大会で使用する用具

テントサウナを温めるためにチームが使用できる用具は、主催者が用意した一式のみです。テントサウナは、フィンランドの Savotta 社の製品を使用します。テントサウナ内には、協賛企業から提供された30キロのサウナストーンが搭載されたストーブが設置されています。大会主催者によって提供される用具は、薪、マッチ、薪割り斧、小刀です。それ以外の点火用具を持ち込むことはできません。

### 3§

#### 競技説明

予選ラウンドでは、チームごとに、与えられた用具を利用してテントサウナを規定温度まで温めます（規定温度は競技直前に発表します）。薪は開始時に用意されていますが、必要ならば薪の追加を頼むことができます。審判が常に温め作業のようすを監視しており、特にストーブの薪投入口が閉まっているかをチェックしています。投入口を開けてよいのは薪をくべる間だけで、10秒以内に閉めるようにしてください。

決勝戦では、サウナストーブを取り囲むように Savotta 社のテントサウナを設置するところからタイムを競います。テントサウナが正しく建てられていると審判が判断したチームから、予選と同じ用具を使ってサウナの温め作業に取り掛かることができます。最初に規定温度まで温めきったチームが優勝です（規定温度は競技直前に発表します）。

どのテントサウナ内でも、地上 1.2m 地点に主催者が設置した自動温度計によって温度を計測します。競技者は温度計やセンサーに触って温度を操作してはいけません。各サウナ内の温度変化の計測に際しては、サウナ温め世界選手権の公式監視員が大会前に測定機器を確認し、認可します。

### 4§

#### 審判

中部フィンランドの観光局のボードメンバーが3人の審判を選出します。参加チームは審判の判定に申し立てをすることはできませんし、たとえオリンピック委員会に上告しても無駄な抵抗ですからお控えください。